

知られざる南イタリアの田舎町と景勝地 12日間



切り立つ断崖の上に建つトロペアの街並み

(空撮イメージ)

トロペア Tropea

カラブリア州のティレニア海に面し、町の3面が高さ約40mの絶壁の上に建つ、ユニークな造り。一級品の海の青さと相まって、他では見られない、とても印象的な町です。その歴史は紀元前にまで遡るほど古く、ローマ時代に最も栄えました。真っ白の砂浜、透き通ったサファイア・ブルーの海、独特の町の景観、日本では知られていませんが、ヨーロッパでは近年注目を集める景勝地なのです。



サンタ・マリア・デッリツラ聖所記念堂

シッラ・キアナレーア Scilla Chianalea



漁船が家に乗り付けられるキアナレーア地区

カラブリア州の先端、イタリアのつま先に位置する町シッラ。砂浜の広がるマリーナ・グランデ地区と漁港があるキアナレーア地区に分かれます。そのキアナレーア地区は、他では見られない魅力ある町並み。山の上から断崖にへばりつくように家が並び、そのまま海に沈み込んでいくかのような、不思議な景観。海沿いの家は、漁船が家に直接乗り付けられるようになっています。以前は、伝統のカジキマグロ漁で賑わっていたが、今は高齢化のため、のんびりとした漁村となっています。

クロトーネ Crotone

カラブリア州で唯一、イオニア海側の港町。町の歴史は古く、ギリシャの植民都市クロトンを起源とする。ピタゴラスが教団を設立し、塾を開いた地としても知られています。近郊のコロンナ岬には、かつてのギリシャ神殿の遺構ドーリア式の円柱が1本のみ残り、絵になる光景です。



コロンナ岬



海に浮かぶ幻の城のよう

カステル・デル・モンテ Castle del Monte

プーリア州の丘の頂上に、八角形の塔を8本巡らせ、八角形の中庭を持つ、八角形の筒状の城が、カステル・デル・モンテ。13世紀、「世界の驚異」と呼ばれた神聖ローマ帝国皇帝フェデリコ2世（フリードリヒ2世）が建造した。構造の全てが「8」という数字に関係している城。何故このようなデザインで建てられたのかは、未だ謎。一説ではフェデリコ2世がイスラム文化に触発され、イスラム世界で天国を寓意する「8」の数字にこだわったと言われています。エルサレムの金のドームも八角形の台地の上に建っています。



カステル・デルモンテ

◆コースのポイント◆

イタリアのつま先と踵部分（カラブリア州・バジリカータ州・プーリア州）だけを徹底的に網羅した12日間のツアーです。これまで取り上げられる事が少なかった知られざる美しい町々や景勝地が目白押し。サファイア・ブルーの美しいイオニア海、趣きある小さな漁村、断崖の上に築かれた町、ギリシャ時代からの歴史を持つ町、白い家々が密集する美しい町・・・また、バロック建築の建物が密集し、「南のフィレンツェ」と呼ばれるレッツェには2連泊。通常のツアーでは訪れない「海に浮かぶ幻の城」のようなレ・カステッラ要塞、「白い迷宮」オストゥーニ、知られざるガルガーノ半島など、とっておきの見所にもご案内します。イタリア好きの皆様には必ずご満足いただける、当社のオリジナル・コースです。ほぼ毎回催行される人気コースでもあります。

レッツェ Lecce

サレント半島の中心に位置するプーリア州第3の町。古代ローマ時代からノルマン朝、スペイン支配と様々な文明の支配の過程で地中海世界独自の複雑に入り組んだ迷宮的な都市空間になりました。また、この町をより魅力的にしたのが、独自の金色の艶を持った石灰岩。粒子が細かく、軟らかく加工しやすいため、細密な装飾にはうってつけの石。この石材を自由に駆使し、すばらしいディテールで飾られたバロックの建築文化が開花したのです。



サンタ・クローチェ聖堂



サンタ・クローチェ聖堂

オートラント Otranto

イタリア最東端の町で、紺碧のアドリア海と城壁に囲まれた旧市街が見所。大聖堂のモザイク画が有名で、聖書や神話を表したモザイク画が床一面に描かれており、人間や動物達がチャミングに描写されています。「文字の読めない人も聖書や神話を理解出来るように」造られたもの。



大聖堂のモザイク画

レ・カステッラ要塞 Le Castella

16世紀にアラゴン家が建てた要塞。周りを海に囲まれているので神秘的な雰囲気。まるで海に浮かぶ幻の城のようです。乾燥した気候のため、崩壊すること無く、同じ場所に500年以上佇んでいます。青い海にせり出したその姿はまさに絶景。



カステル・デルモンテ

出発日	旅行代金
4月1日(火)	698,000円
一人部屋利用追加代金: 98,000円 (原単シングルルーム/ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。)	
二人部屋の一人利用追加代金: 119,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

- ◎利用航空会社: ITA エアウェイズ、フランス航空など裏面リスト内航空会社を利用。
- ◎添乗員: 羽田または成田空港より全行程同行。
- ◎食事: 朝食10回・昼食9回・夕食8回(機内食除く)
- ◎ホテル: スタンダード〜ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- ◎最少催行人員: 10名(最大20名)
- ◎海外空港諸税: 旅行代金に含まれます。
- ◎旅券の残存有効期間: 帰国時3カ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎羽田空港使用料・保安サービス料: 3,050円
- ◎国際観光旅客税: 1,000円
- ◎燃油サーチャージ目安: 75,600円(2024年10月現在)

ガルガーノ半島 Gargano

プーリア州北部にコブのように突き出た半島。アドリア海を見下ろしながら断崖沿いを走るドライブは絶景の連続です。半島の先端のヴィエステは海を見下ろす階段状の路地と白い家々が美しい町。ビーチの中にそびえる巨大な石灰岩ピッツォ・ムンノの光景も圧巻です。また、ガルガーノ半島には、5世紀末に大天使ミカエルが降臨したといわれており、その中心地モンテ・サンタンジェロでは、洞窟の中に礼拝堂(世界遺産)があります。純粋さと質素さを合わせた敬虔なる聖所。フランスのモン・サン・ミッシェルよりも古い、ミカエル信仰の元祖の地です。



ヴィエステのシンボル、巨大な石灰岩ピッツォ・ムンノ



洞窟に造られたサン・ミケーレ・アルカンジェロ聖所記念堂

オストゥーニ Ostuni

まさに「白い迷宮」と呼ぶにふさわしい町。建物の飾り部分を除き、壁は全て白に塗る規則があります。階段や起伏のある迷路の左右は観光化されていない白い住宅が続きます。



(空撮イメージ)



都市名	スケジュール
1 東京 レッジョ・ディ・カラブリア	■朝〜午前、羽田または成田空港より、空路、欧州内都市(1〜2回)乗り継ぎ、イタリア半島のつま先のレッジョ・ディ・カラブリアへ。 ■深夜、着後、ホテルへ。 <レッジョ・ディ・カラブリア泊> 日 日 日
2 レッジョ・ディ・カラブリア (シッラ) トロペア	■午前、レッジョ・ディ・カラブリア市内観光。紀元前5世紀の「リアーチェのブロンズ戦士像」を展示する国立博物館◎、ロマネスク様式のドゥオーモ◎、「イタリアで最も美しい1キロ」といわれる海岸通りのルンゴマーレ・ファルコマータ◎などにご案内します。 ■午後、シッラに立ち寄り、漁港のあるキアナレーア地区◎を散策。観光後、カラブリア州の知られざる景勝地トロペアに向かいます。 <トロペア泊> 日 日 日
3 トロペア滞在	■午前、トロペア市内観光。トロペアは、町の3面が高さ約40mの絶壁の上に建ち、一級品の海の青さと相まって、他では見られない、とても印象的な町です。カテドラル◎、エルコレ広場◎、海に突き出した岩山の頂上にあるサンタ・マリア・デッリゾラ聖所記念堂◎などにご案内します。 ■観光後、自由行動。 <トロペア泊> 日 日 日
4 トロペア (レ・カステッラ) (クロトーネ) コゼンツァ	■午前、イオニア海に面した港町・クロトーネへ。途中、16世紀のアラゴン家が造った海に浮かぶ幻の城のようなレ・カステッラ要塞◎に立ち寄ります。 ■午後、ピタゴラスが教団を設立し塾を開いた地・クロトーネの観光。16世紀のスペイン時代の城跡◎、国立考古学博物館◎、コロナ岬のギリシア遺跡◎など。観光後、紀元前からの歴史を持つ町コゼンツァへ。 <コゼンツァ泊> 日 日 日
5 コゼンツァ (チヴィタ) ターラント	■午前、コゼンツァの観光。中世の街並みが残る旧市街を散策し、大聖堂◎などにご案内します。 ■午後、「イタリアの最も美しい村」で、アルバニア人によって築かれた町チヴィタの観光。サンタマリア・アッスンタ教会◎などを訪れます。観光後、プーリア州のターラントへ。 <ターラントまたは近郊泊> 日 日 日
6 ターラント レッツェ	■午前、ターラント市内観光。国立考古学博物館◎、ドゥオーモ◎、城◎など。その後、バロックの町レッツェへ。 ■午後、レッツェ市内観光。バロック様式の美しいサンタ・クローチェ教会◎、大聖堂広場◎、サン・トロンツォ広場◎などにご案内します。 <レッツェ泊> 日 日 日
7 レッツェ滞在 (オートラント) (サンタ・マリア・ディレウカ岬) (ガリポリ)	■午前、イタリア最東端の町で、晴れた日にはアルバニアも望むオートラントへ。床一面を覆う美しいモザイク画が有名な大聖堂◎、城壁に囲まれた旧市街の散策などにご案内します。 ■午後、「イタリアのかかと」サレント半島の最南端、サンタ・マリア・ディ・レウカ岬◎を訪れます。その後、美しい小さな港町ガリポリ◎に立ち寄り、レッツェに戻ります。 <レッツェ泊> 日 日 日
8 レッツェ (プリンディシ) (オストゥーニ) (カステラーナ洞窟) バーリ	■午前、プリンディシにて、アップピア・トラヤヌス街道の終着地を示すコロナ・ロマーナ◎にご案内。その後、丘の上に密集する白い家並みが印象的なオストゥーニ◎に立ち寄ります。 ■午後、巨大な天然の大鍾乳洞、カステラーナ洞窟◎へ。「断崖の洞窟」までご案内します。観光後、プーリア州の州都バーリへ。 <バーリ泊> 日 日 日
9 バーリ (カステル・デルモンテ) バルレッタ近郊	■午前、プーリア州の州都バーリ市内観光。城◎、サン・ニコラ聖堂◎、カテドラルレ◎など。観光後、丘の上に造られた、造りも中庭も八角形のカステル・デルモンテ◎を見学にご案内します。 ■午後、かつて十字軍のパレスチナ遠征の出発拠点であったバルレッタの観光。サント・セポルクロ大聖堂◎、「バルレッタの決闘」で知られる決闘の広場◎など。 <バルレッタ近郊/アドリア海沿いのリゾートホテル泊> 日 日 日
10 バルレッタ近郊 滞在 (ガルガーノ半島) (ヴィエステ)	■終日、アドリア海に突き出した、プーリア州の秘境ガルガーノ半島の観光へ。モンテ・サンタンジェロにて、洞窟の中に造られたサン・ミケーレ・アルカンジェロ聖所記念堂◎(世界遺産)、聖マリア・マッジョーレ教会◎などにご案内します。途中、階段状の路地と白い家々が美しい町ヴィエステにて、昼食と散策をお楽しみ下さい。ビーチの中にそびえる巨大な石灰岩・ピッツォ・ムンノの光景は圧巻です。観光後、バルレッタ近郊に戻ります。 <バルレッタ近郊/アドリア海沿いのリゾートホテル泊> 日 日 日
11 バルレッタ近郊 バーリ	■朝、バーリへ向かいます。 ■午前〜午後、空路、欧州内都市乗り継ぎ、帰国の途へ。 <機中泊> 日 日 日
12 東京	■午前〜夜、羽田または成田空港着。通関後、解散。

※教会、修道院などは、突然のミサや巡礼の時期、その他の理由で入場出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。
※成田空港発着となる場合もございます。成田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,160円となります。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

ガリポリ Gallipoli

サレント半島西岸に位置し、「イオニア海の真珠」と呼ばれる美しい町。橋1本で繋がった小島の中に旧市街があり、バロック様式の大聖堂を中心に迷路のような中世の街並みが広がります。かつてはオリブオイルの貿易で繁栄した町ですが、現在は漁業と観光が主産業となっています。



(空撮イメージ)

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合もございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただく場合もございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、スカンジナビア航空、ITAエアウェイズ、KLMオランダ航空、フランス航空、プリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、LOTポーランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

- ◎：朝食、Ⓜ：昼食、Ⓝ：夕食、Ⓜ：機内食、Ⓜ：食事なし
- ⊙：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜 早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加された相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になる場合もございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態をご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できない場合もございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャンパー・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りや、ホテル側で前もって割当てあり、グループや家族旅行の場合でも、隣室や同階のお部屋をご用意できない場合もございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

- ◇ビジネス・クラス利用について
- ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けま。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法第12条の5に定める契約書の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）により、お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同乗諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料、保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クーリーバッグ代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、ご出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
	30万円以上	50,000円
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年10月25日を基準としております。また旅行代金は2024年10月25日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金をご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした「旅程表」をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させて頂いた添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。